



資料館企画展のご案内

一人ひとり顔の形が違うように描きたいものが目に見える風景だったり、目には見えないものだったり、描く手法もまた異なります。しかし生み出された作品は間違いなく画家の分身、4人の作品を続けてご覧頂きます。

中出那智子 画業50周年
記念作品展

11月11日(土)~12月23日(土)まで
10:00~18:00(木曜休)



絵を描きはじめて50周年記念すべき作品展をふるさと大島でおこないます。マルタ島の油絵、鳥娘、水彩小品や陶画など40点を展示・頒布いたします。初日のみ中出さんは会場におります。お出かけ下さい

・木村尚恵個展 「わたしの場所から」

10月7日~15日まで

木村尚恵プロフィール 広島生まれ 大島高校定時制勤務
(大島に来てから絵が変わったそうです、大島がどう影響を与えたのでしょうか)

・山中昭男「絵画・作陶展」

10月21日から11月3日まで 展示と頒布

好評をいただいた昨秋の「あんこ」に続く第2弾、どんな作品が登場するか、お楽しみに

・本多保志第11回展「筆島への道(こよみと絵日記)」

12月24日~新春14日まで 展示と頒布

当館の作品展は早いもので11回目となります、「画家の今」を展示します
作品展を当館でやってみたくと思われる方ご相談ください

ソーメン絞り研究会(大島文化協会)の絞り体験会

研究会では「絞りでぬぐい」復元を目指し研究を重ねていますが、機織りは試し織り段階のため、まだご案内できません。(参加希望の方しばしお待ちを)
「手縫い絞り」は何とかやれそうなので体験会をご案内します。

<参加資格>

事前の知識必要なし、細かい作業もあるので根気が有る人向き

です。木綿を藍染めにして絞ります。写真は市販の「絵染でぬぐい生地」を手縫いで絞ったもの。



第1回手縫い絞り体験会 11月5日(日)午後2時より 藤井工房にて(自由参加)

まだヒントを伝える程度のレベルですが、大勢の知恵があれば上達の方法も見つかると思います。気軽にどうぞ。

資料館の展示品あれこれ

・あんこ人形を島人に伝授した彫刻家木村五郎の作品や資料の展示 ・島人が作ったあんこ人形 ・60年人形を彫り続けた故藤井重治のあんこ人形 ・各地の農民美術人形 ・大島を描いた画家と文人たち(小説家や詩歌人)の大島作品資料ファイル ・民俗学者宮本肇太郎撮影の「昭和5年の伊豆大島」のビデオ放映

藤井工房の販売品

・伝統のあんこ一刀彫人形(重治作) ・あんこ丸彫人形やストラップ(椿材) ・あんこてぬぐい・ソーメンシボリ柄てぬぐい ・中出那智子組絵葉書(大島の風景・風俗など3種) ・鈴木えい子「島の絵手紙はがき」
・書籍「木村五郎の生涯とその作品」「画家たちが描く大島の風景」 ・木村五郎絵葉書(復刻版) ・本多保志「版画はがき」と「つばき画包装紙(カラー1枚120円・モノクロ70円)」 ・喫茶とケーキ ・新年から大島の陶芸家の作品を常設販売 ・あんこ人形彫刻(約2時間)と絵付け体験(30分)随時開催中 利用ください